



吹田市立千里第二小学校 学校だより  
令和5年(2023年) 3月 特別号

学校教育目標 豊かな心を持ち、たくましく生きる力を身につけ、  
主体的に行動する子どもの育成 —自主協同—

## 学校教育自己診断の結果と考察

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、保護者の皆様にご協力いただいた『学校教育アンケート』の集計および結果の整理を行いました。児童アンケートについても同様に、調査結果の分析を行いました。それらをもとに下記の通り報告いたします。今後の学校教育に生かしていきたいと存じます。

### ○保護者のアンケートから

#### <教育活動に関すること(学級または学年)>

日々の教育活動に関する項目のほとんどは、85%以上の方から肯定的な評価をいただいております。「子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。」では85%以上が肯定的評価となっており、昨年度よりも2ポイント高い結果となっております。一方、「子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。」に対する肯定的な評価は昨年と同様の74%という結果となっており、引き続き児童が主体的に取り組んだり、対話を通じて考えを広めたり、身に付けた資質や能力を生かすことができる授業を目指していきます。また、体験活動の機会を増やし、ICTの積極的な活用など、児童にとってより分かりやすく、そして楽しく学習できるよう、引き続き授業改善を行っていきます。また、学級や学年、学校全体での取組や行事などを通して、児童同士が繋がり、共に学びあい成長していくことができる機会を増やしていきます。

「先生は、いじめのない学級作りに取り組んでいる。」では、86%が肯定的評価となり、昨年度より7ポイント高い結果となっています。全学年において、R2年度よりいじめ予防授業に取り組んでおり、児童の実態に合わせて指導内容を工夫し改善してきた結果と考えております。今後も、児童一人ひとりの様子をよく見て、未然防止に努めながら、この数値を100%に近づけていきます。

#### <保護者ご自身に関すること(学級または学年)>

「子どもの学校での生活について、話す時間を持つようにしている。」では、91%以上が肯定的な評価となっています。「担任の先生の教育方針について理解している。」では、肯定的な評価は76%となっており、昨年度に比べ9ポイント高くなっています。今年度は昨年度に比べ参観や懇談、学校行事などを実施することができ、少しずつ学校の様子や児童の成長をお伝えすることができたと考えます。

#### <学校教育活動・学校経営に関すること(学校)>

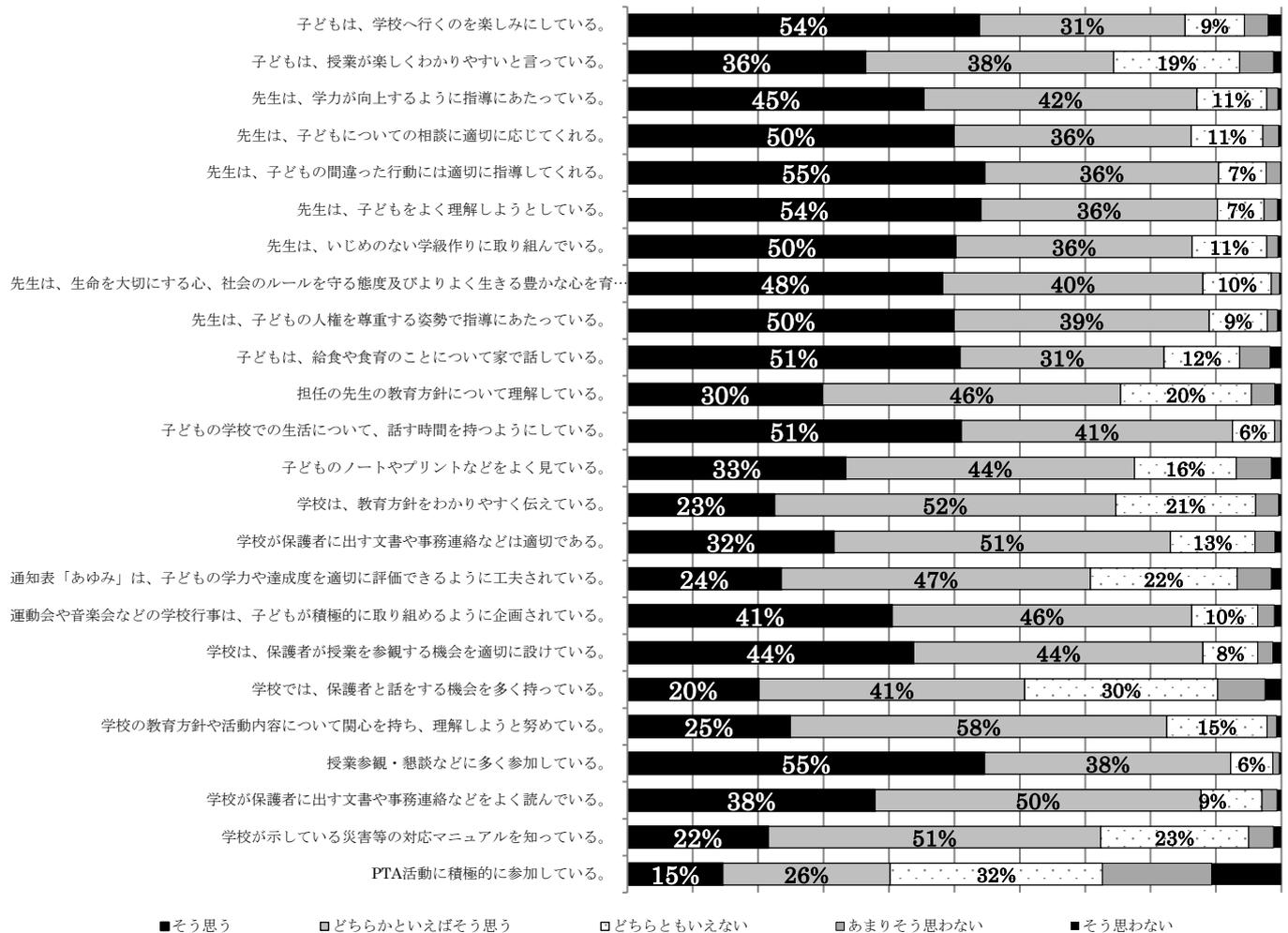
「学校は、保護者が授業を参観する機会を適切に設けている。」「運動会や音楽会などの学校行事は、子どもが積極的に取り組めるように企画されている。」についての肯定的な評価は高くなっていますが、「学校では、保護者と話をする機会を多く持っている。」に肯定的な評価は61%と低い結果となっています。行事だけでなく日常的に保護者と連絡を密にし、共に児童のよりよい育成に向け、情報共有できる機会を増やしていきたいと思えます。

通知表「あゆみ」は令和2年度より、新しい教育課程のスタートに合わせて、観点別の様式に変えています。「通知表あゆみは、子どもの学力や達成度を適切に評価できるように工夫されている。」に肯定的な評価は昨年度から6ポイント上がり、71%となりましたが、今後も学年だよりや学級懇談会等において、評価の判断基準などをより具体的に分かりやすくお伝えすることで、あゆみに対する理解を得られるよう努めていきます。

#### <保護者ご自身に関すること(学校)>

「学校が示している災害時の対応マニュアルを知っている。」は、昨年度肯定的評価は2ポイント高くなり73%となっております。ホームページにも常時掲載しておりますので、さらに周知徹底を図り、100%を目指して取り組んでいきます。今後とも、学校ホームページやミマモルメ等を通して、必要な情報を広くお伝えしていきます。

令和4年度学校教育診断アンケート集計【保護者】



○児童のアンケートから

「学校へ行くのがたのしい」への肯定的な回答が低学年では72%で昨年度より1ポイント低くなっており、高学年では73%で昨年度より8ポイント高い結果となりました。また、授業のわかりやすさについて、「授業はわかりやすい。」での肯定的な評価は、低学年62%で9ポイント下がり、高学年は76%で10ポイント高い結果となっています。

特に高学年では、徐々にではありますが、校外学習や学年、学校全体の行事など、児童一人ひとりが学習したり活躍したりできる機会が増えてきた結果と考えます。一方、低学年では行事が増え、楽しく活動できている反面、日常での人間関係づくりや学級、家庭、学習などへの不安や悩みが多いように思われます。児童との対話を増やし関わりを深めながら、一人ひとりが楽しいと思える学校になるよう、一つひとつの課題に対して丁寧に対応していきたいと思えます。

授業に関して、高学年では「授業で自分の考えを伝えたり、友だちの考えを聞いたりすることがある。」に肯定的な評価が84%となり、昨年度に比べ7ポイント高くなっています。このような活動を効果的に授業に取り入れながら、よりわかりやすく、納得感のある授業にしていきたいと考えています。

また、低学年での「たんにんの先生は、わたしたちの話をよく聞いてくれる。」に対する肯定的な回答が84%となり、高学年では「担任の先生は、必要な時に私たちの話を聞いてくれる。」に対する肯定的な回答が82%となっています。引き続き児童の声に耳を傾け、児童の気づきや変化に柔軟に指導・対応していきたいと思えます。

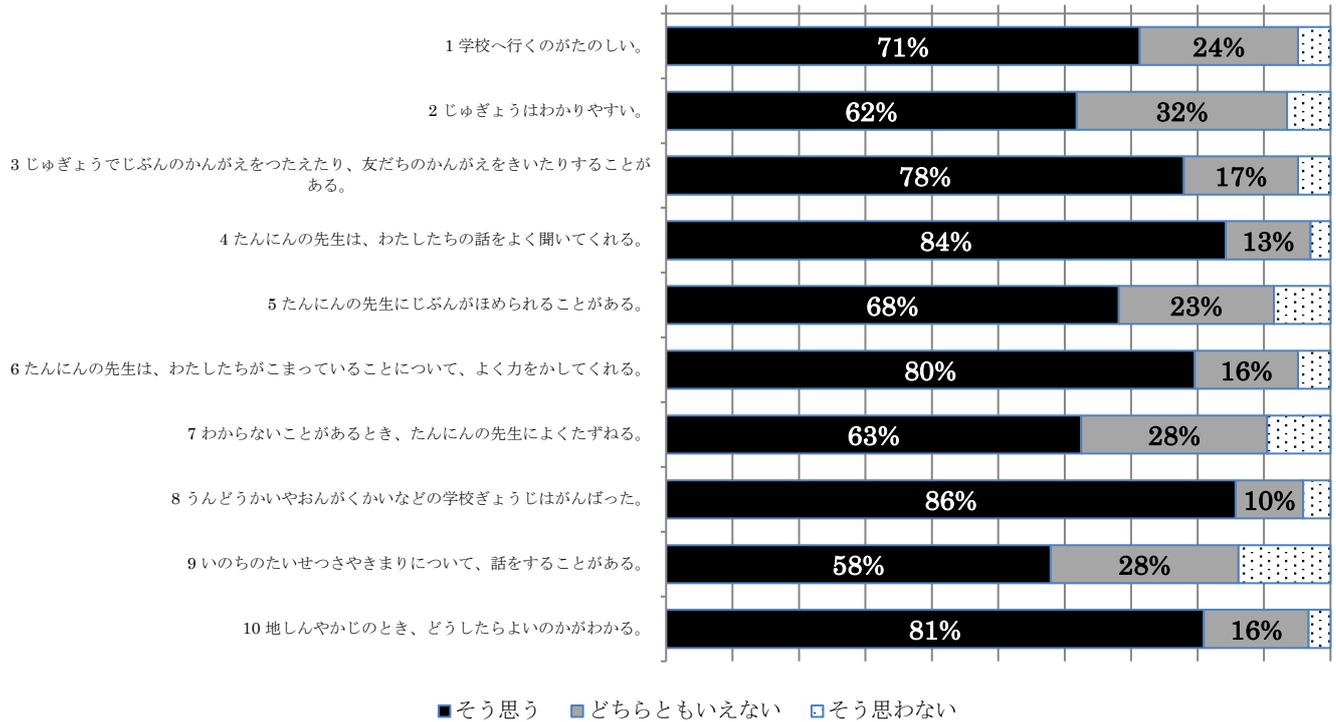
また、低学年において「わからないことがあるとき、たんにんの先生によくたずねる」に対する肯定的な回答が63%で10ポイント低くなりました。高学年は専科などで多くの先生が関わっていますが、「担任の先生のほかにも、気軽に相談することのできる先生がいる。」に肯定的な回答が55%となり、昨年度よりも1ポイント高くなっています。他の質問項目の結果と比較しても大幅に低い結果となっています。新年度開始の時期に、担任だけでなく多くの教職員がいて、話をしたり相談したりできる体制について児童に分かりやすく伝えていきたいと思えます。学級担任だけでなく、学年の教員さらには専科教員など、すべての教職員で児童の成長を見守ってきたいと思えます。

運動会などの学校行事については、低学年では86%、高学年では89%の子どもたちが、自分自身が頑張っており取り組むことができたと答えています。引き続き、さまざまな活動や行事を通して、子ども達が活躍できる機会を増やしていきたいと思えます。

「地震や火災などが起こった時、どうしたらよいかわかってる。」については、低学年・高学年とも肯定的な回答が80%を超えてはいますが、100%を目指して丁寧な指導を行い、防災意識を高めていきたいと思えます。

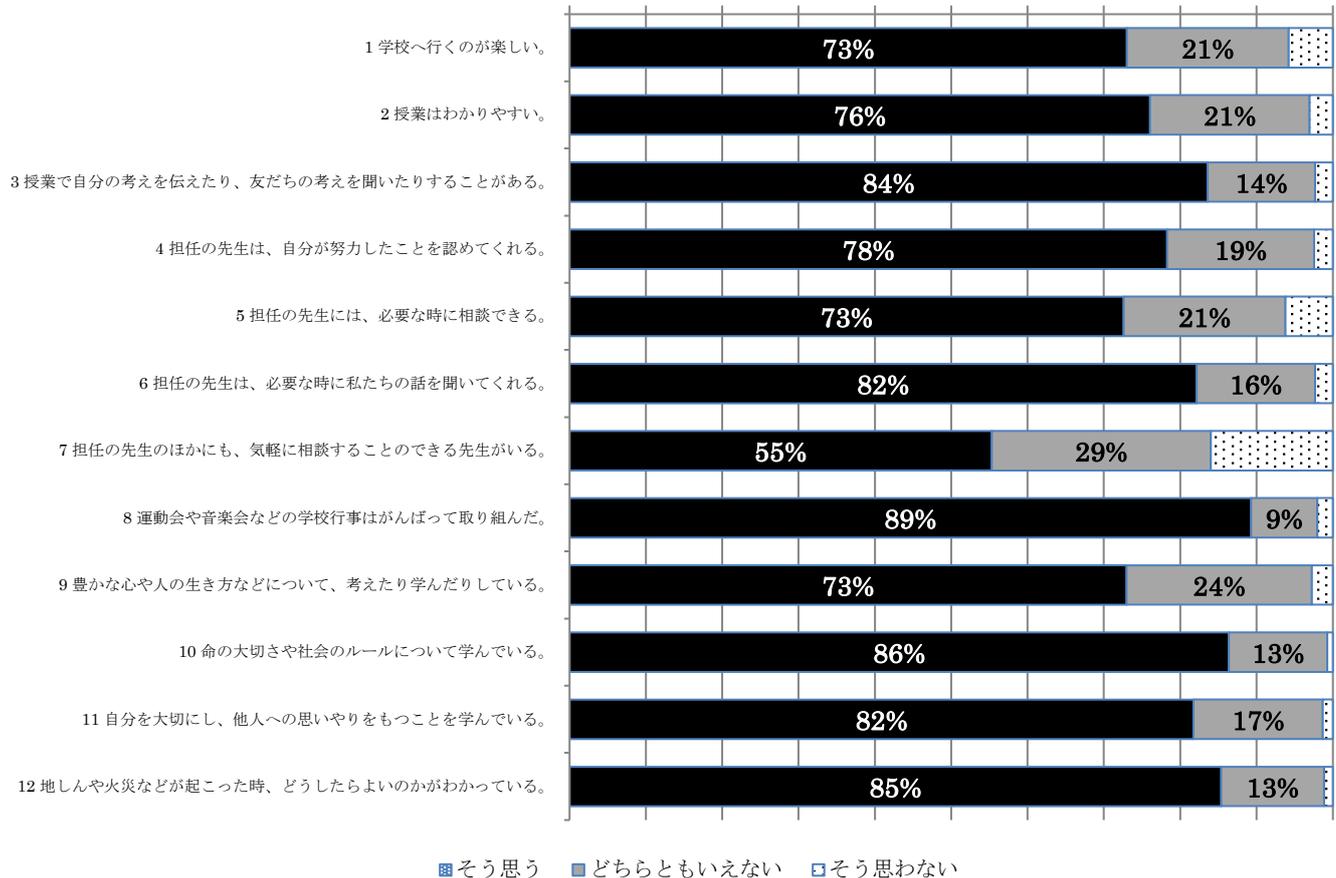
## 令和4年度学校教育診断アンケート集計【低学年】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## 令和4年度学校教育診断アンケート集計【高学年】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



○保護者自由記述より

自由記述にたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございます。多かった記述内容を中心に、今後改善できることも含めて考察しました。

- ・校庭の遊具について早く使えるようにしてほしい
  - ➡来年度以降、吹田市の全学校の遊具が順次設置される予定です。
- ・課外クラブの再開をしてほしい
  - ➡毎年4月の段階で指導者がいる場合についてのみ、課外クラブをつくり、実施となります。毎年4月に決定し、1年ごとの活動となります。
- ・通知表など、電子メール方式にしてほしい
  - ➡通知表については個人情報であり、今後も紙面にてお子様の成長の軌跡として形に残るものとしてお渡します。
- ・配付物についてペーパーレス化、電子化、ストック化をしてほしい
  - ➡学校からの通信については徐々にメールでの連絡に変更していきますが、児童への指導が必要な手紙もあり、紙面配布も行います。
- ・校外学習や遠足など、教科以外の学びの場を増やしてほしい。土曜参観や学校公開などを実施してほしい
  - ➡来年度は、体験学習や校外学習、土曜参観などの行事をより計画的に取り組んでいきたいと思えます。また、学年を越えて、児童相互に学べる機会も増やしていく予定です。
- ・参観の予定などできるだけ早くお知らせしてほしい
  - ➡感染者も多く、増減の波があり、早めにお知らせすることが困難な状況でした。状況把握に努め、できる限り早い段階で判断していきたいと思えます。行事などの連絡が直前になってしまったにも関わらず、ご理解とご協力いただきましたこと感謝しております。
- ・運動会や音楽会など 他学年との交流をふやしてほしい。
  - ➡運動会や音楽会など、異学年での学びあいや交流も大切にしながらよりよい形を模索していきます。
- ・欠席連絡をメールやミマモルメで行ってほしい
  - ➡4月中旬よりメールにて欠席連絡できる新システム導入予定
- ・金曜日や月曜の荷物が多く、iPadの持ち帰りなどの重くなっている。少しでも軽減してほしい。
  - ➡月曜セットについては月曜日に必要となりますが、体育着については授業に合わせて持たせていただいても結構です。ただし4月、5月には健康診断などがありますので、体育以外で体育着が必要な場合や時間割変更などがある場合がありますのでお気を付けください。また、教科書などについては不必要なものについては学校で保管するようにしています。
- ・その他、授業等への様々なご意見
  - ➡多言語教育、AI教育、ディベート、児童が企画する授業を取り入れる、ICT教育推進、グローバル教育、自分の自由な発想やアイデアを発信しやすい学習、運動能力や体力の向上、性教育の充実、異年齢交流など  
授業以外で児童が主体となって企画実施できるような取組を通して考える。力や達成感を感じ自信をつけさせたい。学校にもっていったいい本の数を1本に限定せず、ある程度は自由にしてほしい。今の時代をつくる先駆者の話やニュースを取り上げてほしい。など多くの意見をいただきました。参考にしながら取り組んでいきます。
  - ➡子どもが楽しく学べるような授業工夫がされている。ボランティアで手伝いたい。子どもをよく見て細かに指導してもらえて感謝しています。楽しく学校に通うことができている。出前授業などの子どもが喜ぶ取組がよかった。さくらルームや保健室で話をきいてもらったり、一人ひとりに丁寧に対応してもらったりして安心することができた。コロナ禍ではあるが、運動会や音楽会など工夫ある取組をしていただき感謝している。
- ・1クラスの人数が多い。習熟度別指導を増やしてほしい。副担任制の導入など。
  - ➡HPにて校長より回答していますので合わせてご参照ください。

その他、各行事の実施方法、学校アンケートの項目、端末の活用、児童の様子などさまざまな点でもご意見いただきました。教職員で共有し、来年度に向けて参考にしながら検討していきたいと思えます。